

東陽中学校 クラブ員へのメッセージ！！

東陽中学校のみなさん。休校期間が長くなっていますが、なんとかみなさんとのつながりを大事にしていきたいと感じています。そこで、今回は、クラブ員のみなさんに向けて、顧問の先生方からのメッセージを届けたいと思います。特に3年生のクラブ員のみなさんは、本来最高学年としてクラブの中でも後輩たちを引っ張り、目標に向けて活動をしているはずですが、今は、部活も自粛という状態ですが、2年間取り組んできた過程が無駄になるわけではありません。ここが踏ん張りどころだと思って、今できることを大切にしていきましょう！！

吹奏楽部

吹奏楽部の皆さん元気よく自粛していますか？

先生は自宅待機自体辛くないですが、みんなと演奏できないことが辛いです。

今年度の演奏会が次々と中止になり、ついにコンクールまで中止になったので、先生の心配はみんなのヤル気スイッチがOFFにならないかということです。

吹奏楽部ファンの方々から何件か演奏依頼のオファーが来ています。

コロナが収束し、クラブが再開されたら、誰一人欠けることなく全部員で合奏しましょう。

泉大津市立東陽中学校吹奏楽部 常任指揮者 田代秀史

本当だったら、ファミリーコンサート、東陽フェスタ…をはじめ、演奏会づくしの春。創部50周年を記念するこの一年。きっとどのメンバーも楽しみと、良い意味のプレッシャーと、「やりきりたい！」という思いで溢れていたと思います。卒業式・入学式の曲を部室のCD棚から選びながら、エイプリルリフを聴き、とてもなつかしい気持ちになりました。とともに、元気づけられました。今、できることは限られていますが、それぞれが、皆のモットー「心に響く演奏を」を思い描きながら…今という時間を、元気に過ごしててください。夢中で演奏する皆さんに会える日を楽しみにしています。

茶道部

茶道部のみなさん、元気にしていますか？

宿題や学習の合間にお茶を飲んだり、ブレイクタイムをとってくださいね。ゆっくりお茶を飲むだけでも心がなごみます。そのとき、お茶の作法や心を思い出してもらえればいいなあ、と思います。季節の花も楽しんで下さい。ちなみに5月に咲く花で有名な「しょうぶ」の花言葉は「優しい心、あなたを信じる」だそうです。また「勝負に勝つ」ともいわれます。コロナに負けず、また再開したら、一緒に茶道部を盛り上げましょう。



技術部

技術部のみんなはこの休校期間、どう過ごしていますか。

課題などに追われ、自粛ということで自宅に籠り、気分が沈んでいる人もいませんか？気分転換をしてください。一日に少しでも良いのでリラックスできる環境を整えてください。休校期間、みんなが取り組む最大の課題は「元気であること」です。スタディサプリやカルテックを使った予習復習も大事です。ですが、休校明け、元気な姿を見ることが先生たちのいちばんの願いです。また学校で「好きなこと」を探求できるように今はそれぞれで準備をする時間にしましょう。

理科部

理科部のみなさん、休校期間をどのように過ごしていますか？毎日登校することができないので、「理科」を感じる機会が少なくなっているかと思います。ですが身のまわりにも「理科」はあふれているものです！当たり前のことを「なぜだろう・・・」と疑うことで見える世界は違うものになりますよ。

今だからこそできる、普段はできない観察や実験に家で挑戦してみよう。また、それらの実験や疑問を持ち寄って休校明けにみんなの実験・考察をしたいですね。皆さんに会えることを楽しみにしています、この休校期間を良き理科ライフに！

図書部

図書部のみなさん、体調はいかがですか？規則正しい生活を心がけてくれていると嬉しいです。図書館も閉まっていて新しい本が読めずにストレスが溜まってきますね。そんな時は、自分のお気に入りの本をもう一度読んでみましょう。本の良いところは、読むたびに新しい発見があるところです。これを機にその発見を試してみるのも楽しみの一つになるかもしれません。「でもやっぱり新しい本が読みたい」という人は手元に届いた図書カードを利用するのもいいですね。

こんな今だからこそ、ゆっくり、じっくり読書の時間を楽しんでください。

書道部

書道部のみなさん、元気ですか。休校が長引き、クラブで活動できない日も続いていますね。百人一首もまだ取り組んでいる最中でした。活動が再開できたら、ぜひ完成させましょうね。お家では、どのように過ごしていますか。規則正しい生活はちょっぴり難しいかもしれませんが、できるだけ毎朝同じ時間に起きて、朝ごはんもしっかり食べてくださいね。スタディサプリや宿題に少し疲れたときは、お家に道具が揃っているのであれば、ぜひ好きな字を書いてみてください。何も考えずに集中できますし、気持ちも落ち着きますよ。暖かくなり、気候はとても良いのに、なかなか外で活動できなくて、気分が落ち込みますね。そんなときは、気持ちが明るくなるような字「希・輝・喜・歓・楽・愉・幸・夢・愛 etc.」や言葉を書いてみてはどうでしょうか。今年の目標なんかを書いてみるのも良いですね。

再開したらまた一緒に頑張りましょう。みなさんがどんな風に過ごしていたのか聞かせてもらうのも楽しみにしています。

放送部

みなさん、元気に規則正しく生活していますか？

放送部は、なにより「のど」が大事です。

手洗いだけではなく、うがいも忘れずに。

あとは、勉強の合間に発音、腹筋、腹式呼吸のトレーニングをしてくださいね。

リフレッシュにもなりますね。

ラジオNHK 第二放送 「朗読」月～金 9：45～10：00

役者やアナウンサーが文学作品を朗読しています。今月は「二十四の瞳」です。

ぜひ聞いてみてください。

美術部

みんなで作業できる時間が持てないのはちょっと寂しいですが、先日テレビ番組で、過去に疫病がおこったあと美術表現が大きく変化し、進化した、ということ伝えていました。今、こういう時期だからこそ、家で自由に絵を描いたり、物を作ったりする、本を読んだりすることもできると思います。よいチャンスだと考えて、より自分の関心のあるものに触れたり、好きなものを作ったりして、自分を磨いていってもらえたらと思います。

剣道部

休校中も規則正しい生活ができていますか？

本来なら、少ない人数でも毎日の稽古に励み、これまでの力を発揮していく時期ですがこんな状況になり、とても残念です。先が見えない不安もあると思うけど、剣道はどんな年になっても、健康であればいつまででもできる種目です。今は、感染防止に努めながら、再開した時のために一人でできる稽古を工夫しましょう。時間がたくさんあるこの期間に、剣道だけでなく、自分自身で何ができるかを考え、何をするかを自分で決め、それを行動に移していくことが、これからの自分のためになるはずです！

陸上部（短距離）

「陸上部短距離 3年生のみなさんへ」

一生懸命やってきたことは決して無駄になるわけではありません。自分を悲観することなく、そして前を向いてほしいです。

君たちの周りにいる人を思い浮かべることが出来ますか？いつもそばにいてくれる仲間・負けると悔しく勝つと嬉しいそんな大事な仲間の存在があったからこそ今があります。それだけでいいのです。

一生懸命やってきたことは決して無駄になるわけではありません。自分を悲観することなく、そして前を向いてほしいです。

陸上部（長距離）

「感謝の心と謙虚な姿勢」この心をこんなときこそ思い出し、今のこの状況乗り越ってほしいと思います。今なにができるのか・・・？今だからこそできることは何か・・・？いつもとは違う状況だからこそ感じることもたくさんあると思います。いつも伝えている通り時間は24時間平等です。この時間を有意義に活用して下さい。必ず身につけられることがあります。自分を信じてやりきること。あきらめないこと。ありきたりな言葉かもしれませんが、みなさんに送りたい言葉です。先生たちは、東陽のグラウンドでまた一緒に陸上競技ができることを楽しみにしています。

男子ソフトテニス部

閑散としたグラウンドを見てとても寂しく感じています。テニスに対してひたむきに努力を重ねていたみんなも、もどかしい気持ちではないでしょうか。日々少しずつ力をつけてきて、インドア大会では賞状もとり、目標にしていた大阪大会の出場が徐々に視野に入ってきた！というタイミングでのコロナによる休校…。目標を見失っている人も多いかもしれません。なかなか外に出て体を動かすことができない今だからこそ、普段当たり前のように部活動ができていた環境のありがたさに気付くことができますね。今みんなに伝えたいのは、こんな状況だからこそ、できることに目的意識をもって取り組んで欲しいということです。勉強・できる範囲のトレーニング・おうちの手伝いなど、なんでもかまいません。どんな環境であれしっかりと取り組んだことは、必ず自分の糧となります。今は休校明けにまた新たな目標に向けて全力で取り組むための、長めの準備期間です。物理的に「一緒に」はできませんが、「同じ気持ちで」乗り越えていきましょう。

女子ソフトテニス部

元気に過ごしていますか。長い休校期間が続いていますが、生活リズムを崩すことなく過ごすことができているでしょうか。『テニスをする事』が何よりも好きなみんなだから、やりきれない思いで過ごしている人も多いかもしれません。

いつもみんながそうだったように、こういった状況の中でも、今の自分ができることに目を向けて、日々を過ごしてほしいと思います。出来る範囲でトレーニングをすること、毎日の生活習慣に気をつけて過ごすこと、家の手伝いをする事、学習に励むこと・・・活動が再開し、また思い切りテニスをするみなさんに会える日を楽しみにしています。

男子卓球部

「練習できるのが当たり前じゃない。」先生が中学生だったときに顧問の先生から言われた言葉です。今君たちが置かれている状況がまさにこれだと思います。だからこそ、常に卓球ができる場所があることや、卓球をすることをサポートしてくれている保護者の方への感謝の気持ちを忘れてはいけません。先生自身も君たちと一緒に部活動ができることにもっと感謝しなければならないと改めて感じています。

台で打てていないと思いますが、こんな状況だからこそ取り組めることもあるはずで。フットワークの強化をしたり、基礎体力をつけたり、フォームを固めたり・・・。努力と工夫次第では部活動ができないこの期間にも必ずレベルアップすることができると思います。特に3年生は全中も近畿大会もなくなり、目標を見失っているかもしれません。それでも、今できることをやる！やりきる！これしかないと思います。早く君たちと一緒に部活動ができることを楽しみにしています。どんな練習をすればよいのかわからない時はいつでも連絡してください。

女子卓球部

女子卓球部の皆さん、お久しぶりです。元気にしていましたか。先生たちは、元気にしています。心で感じる試合を糧に積み重ね、それが形になりつつあったときに、このようなことになってしまい、先生たちは悔しい気持ちでいっぱいです。たぶん、みんなも同じ気持ちでしょう。しかし、「今だからこそできること」が、「今だからこそ磨けること」があると思います。学校が再開されたとき、この時期に積み重ねてきたものが、大きな形となることを期待し、今できる様々なことに取り組んでいきましょう。そうして、みんなとこれまで以上のものが味わえる日がくることを、先生たちは楽しみにしています。

野球部

野球部のみなさん、休校中いかがお過ごしでしょうか。例年であれば夏の大会での大阪一に向けて練習に励んでいるところを、このような事態になり、みなさんの想いを考えるととても悔しい気持ちになります。しかしこの休校期間中だからこそ野球部で教えられてきたことをもう一度じっくりと思い返してください。野球をする以上「勝利」というものを目指してやってきました。その「勝利」を目指す中で、苦しい思いや悔しい思い、嬉しい思いや感謝の気持ちなど感じてきたはずです。その都度「次こそは…」「○○ありがとう」「絶対負けられん…」など色んなことを感じ考え、そして学び成長してきました。つまり「勝利」という目標を達成するために歩むその過程こそが野球をする意味・目的だということです。いわば野球がみなさんに教えてくれる一番大切なことだということです。その野球から学ばせてもらったことを今こそ存分に活かしてください。

女子バレーボール部

みなさん、休校期間が長引いていますが元気に過ごしていますか？学校があるときよりも正直生活リズムが崩れてしまっているという人もなかにはいるとは思いますが、学校が再開し、部活動も再開した際にすぐにスタートダッシュがきれるように、今から規則正しい生活を送っておいてください。なかなか公園や体育館などを借りて堂々とバレーボールをすることはできないと思いますが、家でもできることはたくさんあると思います。先生も家でトスの練習を天井につかないようにコントロールしながら練習したりしています。今まで先生たちに教えてもらった体幹トレーニングなど、なかなか普段の部活動中には時間が取れないものに取り組めるのも今がチャンスかな、と先生は思います。部活動が再開した際に、みんながまた生き生きとバレーボールをする姿が見られることを楽しみにしています。そのためにいまはしっかり STAY HOME、家でできることに全力で取り組もう！

男子バスケットボール部

チームとして、目標を大会ごとに立てて、達成した部分（2市1町優勝）や達成できなかった部分（3市1町優勝、泉北大会優勝）など…その度に振り返り、次の目標を立てて活動してきましたね。本来であれば、今頃は『泉大津カップ・泉北春季大会』などに目標をたてて達成し成長している時だと思っています。それが、この休校措置で活動できず、最終的な目標の三重全中が中止される発表などがあり、今やるせなさや不安を持っていると思います。

チームとして、活動が自粛する前に、『本気で目標に向かうのか？本気で日々実行して行うのか？』と問いたまま、の状態です。

本気で向かう事がどれだけ幸せなのか、今できないからこそ感じています。自粛期間が解けた後、もう一度目標をどこにむけられるのか一緒に考えて定めよう。そして、最後まで本気で向かいたいと思います。

心の芯にあるのは、《目的・悔いなき心は宝》です。目標と目的は違うとミーティングした際に『目的は？』と問い、チームビルドアップで作りに出した目的です。今、悔いのない行動ができていますか。『はい！』と答えて欲しい。目標を達成できるかどうか、活動の結果がでる。目的は自分達が活動をする意義になる。悔いない日々を送りましょう。

女子バスケットボール部

休校中どう過ごしていますか？『せっかくここまで頑張ってきたのに…』と先生自身も大ショックでした。けれど休校期間中に先生自身もいろいろ考えました。『人生の時間の使い方について』『なにを心の軸において進んでいこうか』とゆっくり考えました。

今、なによりも思うのは、『自分が心の底から好きだな』『これをやっているときは、思い切り自分を出せる』と思えるものに力を注いでほしいなと思っています。

3年生は、近畿も全中もなくなり目標が見えなくなったかもしれません。それ以上に進路決定について不安があるかもしれません。だからこそ、どんな形でもいいので、最後に君たちが頑張ってきたバスケットボールという競技を思い切り自分を出し、思い切り仲間とつながり、思い切り楽しんでもらう場を何とか作りたいなと思っています。

君たちは本当によく頑張ってきました。だからどんなことでも乗り越えていけます。乗り越えた後の最高の自分をイメージして頑張りましょう。一緒に頑張れる仲間がいます。今できることを頑張っ、一緒に感動して大泣きできる日を心待ちにしています。

サッカー部

一生の宝に。

大好きなサッカーができず、どうにもできない現状から、もどかしい気持ちになっていると思います。

選手権も中止になりました。先生たちも君たちと同じく非常に残念な気持ちです。

その悔しい気持ち。大きければ大きいほど、強ければ強いほど、自分を褒めよう。

それが、今まで本気で取り組んできた「証」。

その辛い気持ち。忘れないで。辛いからこそ感じられる「普段の幸せ」。

決して当たり前じゃない。命があることに、周りの人に、サッカーできる環境に、すべてに感謝。

下を向いていて、何が生まれる？

大切なのは今ある環境をどう生きるか？

周り(状況)を見て、良い判断して、プレー(行動)しよう。

特に3年生、まだ試合終了の笛は鳴っていない。最後まで走り続けられれば、最後まで諦めなければ、

きっと想いは届く。君たちには明るい未来が待っている。この経験を一生の宝に。

家で自分を高める君たちを応援しています。

サッカー日本代表(SAMURAI BLUE) 森保一監督からのメッセージ (YouTube JFA 公式サイトより)

サッカー女子日本代表(なでしこ JAPAN) 高倉麻子監督からのメッセージ (YouTube JFA 公式サイトより)

保護者の皆様も大変な状況の中ではあると思いますが、引き続きお家での子どもたちへのサポートをよろしくお願いいたします。学校が再開したさいには、部活動でも子どもたちの活躍の場をたくさん作っていきたくて考えています。何かあればいつでも学校の方へご連絡下さい。

TEAM TOYO

先生たちも

放課後、グラウンド・体育館・校舎にみなさんの声と活気が一日でも早く戻ることを楽しみにしています。

あともう少し、頑張ろう！！

